

6月わくわくディスクカバー 身近なものでつくるランプシェード

材料

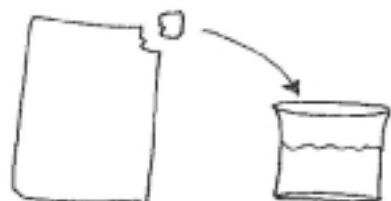
- 和紙
- 牛乳パック
- ふうせん
- 豆電球
- ソケット
- ストロー
- のり
- 飾り用の和紙や植物

作り方

① ① ふうせんをふくらませる。
縛った場所にセロテープを貼る。



② 和紙を3センチ幅の大きさに切って水にひたす。



② 水にひたした和紙をふうせんにつけて乾かす。



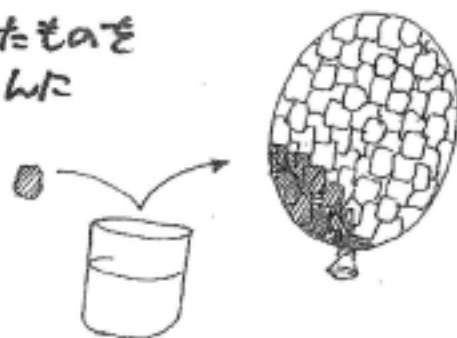
ポイント
和紙はかさなるようにはりつけないとやぶれてしまうよ!!

③ ① のりと水をまぜる。



洗濯用の「のり」なので水はたっぷりいれたい!!
水が足りずドロドロにならないように!

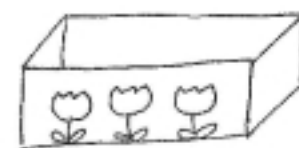
② ① でつくったものに和紙を切ったものをひたし、ふうせんにつける。



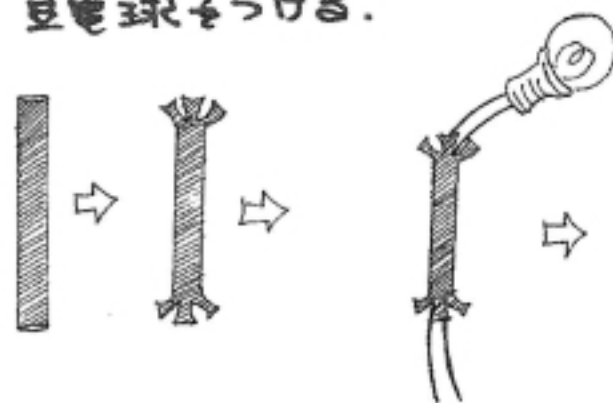
③ のりをつけた和紙を全体に貼りつけたら色あついた和紙や植物で飾りつけをする。

大きい飾りのほうが電気をつけたときははっきり見えるよ!

④ 土台になる牛乳パックに飾りつけをする。



⑤ ストローの先を切って豆電球をつける。



⑥ 豆電球のついたストローを牛乳パックに付ける。

針金は先かたがいてあるかな!!
気を付けてね

⑦ 和紙が乾いたらふうせんを割る!

あぶらなれので大人の人と一緒にね!

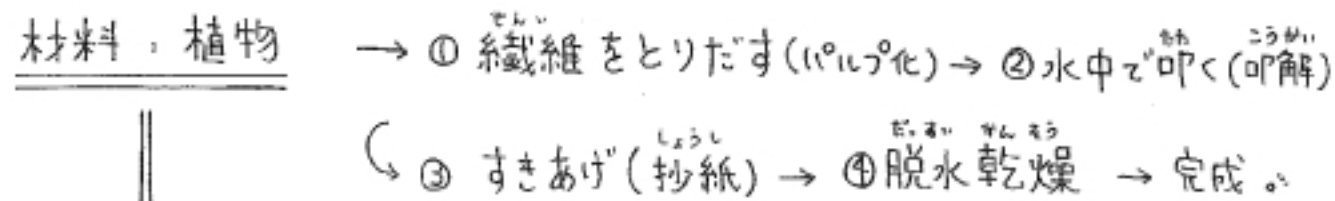


⑥と⑦をくっつけたらできあがり!



○今の紙は...?

・作り方はほとんどいっしょ



ほとんどの紙は木でできています。



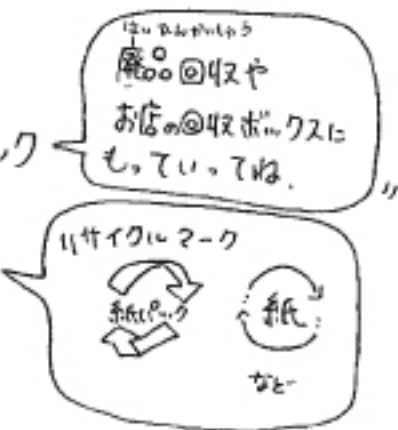
※和紙の材料としては「コウジ」や「ミツマタ」が使われています



⇒ でも、紙を使いすぎると、切らなくてもいい木まで切られてしまうかも...

自然と仲良くつきあっていくために

1. 紙のリサイクル — 古新聞や牛乳パック
2. リサイクル商品を積極的に選ぶ!!
3. 何ができるか考えよう!

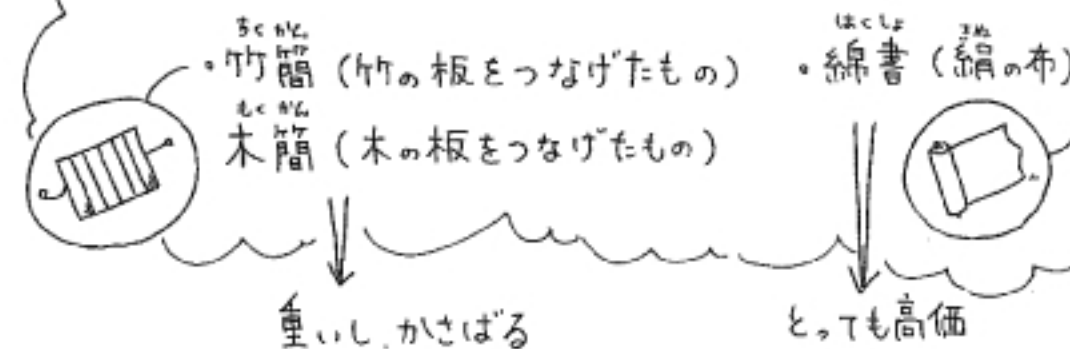


紙のおはなし。

○紙はどこから来たのかな?

紙が発明されたのは紀元前179~142年頃の中国 ^{今から2200年くらい前}

紙が登場するまでは...



→ も、と安く、使いやすいものは...

古代中国の紙のつくり方

材料：麻の古着・ぼろ切れ

- ① 洗う → ② 灰で煮る → ③ 白でたたいて、繊維にわけ
- ↳ ④ 繊維を水の中に広げる → ⑤ 網を張った木製の枠ですきあげる
- ↳ ⑥ 乾いたら完成!!

⇒ 昔の紙は 再利用品 = とってもエコ